

第25号

会報 めいおんの会

発行 令和元年7月15日

「めいおんの会」(名古屋音楽大学出身教員の会)

事務局 名古屋市緑区大清水四丁目 522

TEL・FAX (052) 877-1243

発行責任者 会長 百合草 薫

めいおんの会の皆さまへ

名古屋音楽大学同窓会

会長 野村 朗

めいおんの会の皆さま、日ごろのご活躍に心から敬意を表します。

平成21年に現会長の百合草 薫氏を中心に、めいおんの会を創設されてから今日までの10年、本当にご苦勞ばかりだったこととご拝察申し上げます。皆さまが迷いなく活動を続けてこられたことは、嬉しい驚きです。

このたび、めいおんの会は、名古屋音楽大学同窓会の組織の一つとして新たな出発をすることとなりました。貴会を名古屋音楽大学同窓会が全面的にご支援できることとなり、実は、とても喜んでおります。なぜなら、「現職および退職の教職員」という会員条件のもと、年額1000円の会費で、メンバーの皆さまが苦勞に苦勞を重ねて運営してこられたことを存じ上げていたからです。

会報発行も25回を数え、メインの事業である研修会も、邦楽あり、パイプオルガンありと、多彩な分野で展開してこられました。これらの事業がいかにか困難多く、かつご負担も多かったことだろうと想像し、同窓会の組織に加わられますことに何よりの安堵をもって「良かった！」と実感しているところです。

私ども名古屋音楽大学同窓会は、昨年「創立35周年」を迎え、周年記念事業として、ソリストとオーケストラ出演者が全員同窓生で構成されたオーケストラ演奏会と、多数の恩師の先生方をお招きしての祝賀会を開催。それらを一つの区切りに、「新生・名古屋音楽大学同窓会」を目指して模索を続けてまいりました。「めいおんの会」をお仲間にお招きしたのもその改革の一つで、他にも「同窓会支部活動」の活性化や、合唱団「めいおん合唱倶楽部」の結成など、様々な分野での事業展開をし始めたところです。

めいおんの会の皆さま、名古屋音楽大学同窓会としても貴会の事業展開について心から応援し、情宣・啓発活動に注力いたします。今回の改組改革を「好機」ととらえ、めいおんの会が更なる発展、飛躍を遂げられますよう、心から祈念してやみません。

どうか、皆さま、一緒に頑張りましょう！

♪♪令和元年度 総会・研修会・懇親会のご案内♪♪

【日時】 8月31日(土) 10:00~10:15 (総会)、10:20~12:30 (研修会)、13:00~14:45 (懇親会)

【会場】 名古屋音楽大学 総会・研修会：ホールD0、懇親会：学園食堂

【内容】 <第1部> 音楽研修会 テーマ 『音楽と私』

講師 名古屋音楽大学学長・教授 佐藤 恵子 先生 (ピアニスト)

名古屋音楽大学専任講師 上田 仁 先生 (トランペット奏者)

<第2部> 校種別情報交換会

自信をもって巣立てるように

名古屋市立栄小学校教諭 相坂 晴美(H17卒)

周りの先生方、職員の方々に恵まれ、毎日楽しく仕事をさせていただいています。

今年度は6年生の担任になりました。6年生を受け持つと知り、まず頭に浮かんだのは、「卒業式に何を歌わせるか」ということでした。部活動はバスケットボール部。ピアノに触れるのは週に1、2回しかない音楽の授業。音楽に向き合う時間がめっきり減ってしまった私にとって、久しぶりに心が躍る瞬間でした。

卒業式で歌わせる曲を決め、初めての音楽の授業。5年生まで、歌唱法をしっかりと教わってきたことがうかがえる美しい声、正確な音程。しかし、どこか自信がなく、周りを気にしている様子が見受けられました。そんな子どもの姿を見て、大学・大学院でのレッスンや所属していたオペラ研究会での活動を思い返しました。私にとってどちらも厳しいけれど、音楽を楽しむ最高の場所でした。そこで味わった「音楽が好きだ」という気持ちを、子どもたちにも伝えていけたらと思い、日々実践をしています。

6月下旬に行った歌唱テストでのことです。学級の約9割の子どもが一人で堂々と「翼をください」を歌いました。歌い終わった仲間に向けて送られる拍手・称賛の声を受け、どの子どもも満足そうな表情を浮かべていました。3月の卒業式には、素敵な歌声を残し、巣立っていく子どもたちの姿を思い浮かべながら、日々精進していきたくと思います。

小学校教員になった今

岐阜県各務原市立那加第三小学校教諭 長尾 莉乃(H31卒)

平成31年3月に名音大を卒業したのち、岐阜県内の小学校1年生の担任をしております。社会人になり、教員になり、4ヶ月ほどたったわけですが、「子どもたちと生活していく中で必ずに学びがある」、そんな毎日を過ごしています。

教師になりたいという長年の夢が叶い、悩みながらも充実した日々を過ごせているのは、名音大で小学校の免許が取得できるようになったおかげです。京都にある佛教大学と協定を結び、名音大在学中に中学校音楽の免許と併せて小学校の免許が取得できるようになったのです。何度も京都に通ったり試験の勉強をしたりと、教育全般のことを自主的に学んでいくことにはとても苦労しましたが、今の自分があると思うと頑張ってたかったと思っています。

教員1年目で小学1年生の担任をするというのは本当に不安でした。今もとても不安な思いをしながら仕事をしています。「1年生は、生活の基礎、学習の基礎をしっかりと築かなければならないため、まずは学校生活の規律を徹底して指導する」、そんな4ヶ月であった気がします。たった4ヶ月の間でも自分たちで出来るようになったことが増えたり、積極的に友だちと関わろうとする子どもたちの姿がとても嬉しく、今の私の励みになっています。

音楽の授業では、自分が想像していたよりも子どもたちの表現力が豊かで、そんな豊かさを大いに引き出し、それを価値付けてあげられるように、週2回の授業を大切にしていきたいと思っています。1年生の子どもたちに、自分にとっては当たり前のことを、簡単な分かりやすい言葉に置き換えて伝えることが、音楽の教科に限らず、どの場面でも難しく感じています。分かりやすく伝えるための工夫の仕方を今後の課題として、これからも励んでいきたいと思っています。

◆教員の異動◆ 7月6日現在、めいおんの会把握分 (SH卒年) 名古屋市立は市名略、愛知県は市町村名記、他は都道府県名記

【教諭(本務)】

<退職> ~お世話になりました~ 水崎路子(56)東港中、杉田益見(56)一色中、棚橋敦子(56)瀬古小

<転任> 小川慶子(59)大曾根中(特支)→豊正中、中西功(61)平田中→御田中、鈴木美香(8)神の倉中→駒方中、島田美帆子(10)南光中→鎌倉台中、斉藤玲子(11)大和小→上社小(教務)、伊藤信穂(16)港南中→南光中、青山元樹(10)春日井・南城中→柏原中

<新任> 櫻間瀬奈(28)鳴海中、瀬戸なつみ(31)港南中、長尾莉乃(31)岐阜・那加第三小、久保田優美(27)長野・上松中、荒尾淳美(29)滋賀・河南中

【講師】

<転任> 杉山まり子(50)弥富小→老松小、小寺和子(52)城山中→北陵中、野田菜摘(25)港南中→助光中、朝熊真由(30)三重・大矢知興譲小→水沢小、小島國聖(30)豊橋・牟呂中→豊橋西高、

<新任> 谷口哲(21)愛知・社若高、奥村明子(29)愛知・岩倉総合高、梶田ゆき子(29)岐阜・根本小、布目真帆(31)福田小、佐々木祐奈(31)稲沢・いなざわ特別支援、今井早彩(31)犬山・城東小、山中ひかり(31)豊山・新栄小、野田和奏(31)尾張旭・西中、前川礼奈(31)三重・大池中、下田紗智子(31)三重・南勢中、増田夕里佳(31)三重・成徳中、渡部杏奈(31)三重・亀山東小、河野椋悟(31)大分・別府中部中、井上元太(31)岐阜・岐阜商業高、渡部綾菜(31)三重・石薬師高

